

ニューズレター

No.61

2010年 11月10日

目 次

ページ

お知らせ・行事案内

第10回 野生動植物保全フォーラム	-----	1
視察旅行 埼玉の里山を歩く	-----	1
地形地質観察会 次は江の島	-----	2
第10回 自然環境シンポジウム(酒匂川水系の環境を考える会)	-----	2
(他団体)紅葉の新名所・湯河原・池峯ハイキングと千歳川の野鳥たち	-----	3

講演記録

生物多様性が支える社会 横浜国立大学学長 鈴木邦雄 氏	-----	3
-----------------------------	-------	---

県内自然保護ニュース	-----	11
新聞見出しから 7月～8月	-----	14
かながわ環境メール 7月～8月	-----	21
神奈川県・環境関連記者発表から 7月～8月	-----	23
神奈川県自然保護協会からのお知らせ	-----	32

身近な生き物とのつながりを知ろう

第10回 野生動植物保全フォーラム

日 時 2010年11月28日(日)

11:00～13:00 ポスター展示 交流

13:00～16:30 基調講演・各地からの報告

場 所 厚木市文化会館 4階集会室(定員150名先着順) 参加費:無料

・基調講演 COP10と 日本の生物多様性のこれから(仮)

講師 川越久史氏 環境省生物多様性地球戦略企画室 室長補佐

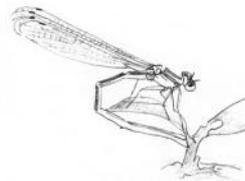
・県内各地からの報告(順序未定)

横浜市立もえぎ野小学校

奈良川源流を守る会

引地川かわくだけり実行委員会

東海大学 北野研究室



豊かな自然の保全・再生

埼玉の里山林を歩く

～ トトロの森と北本自然公園を訪ねましょう ～

2010年11月16日(火) 雨天でも実施 参加費 4,800円

武威野には関東地方でも有数の里山林があります。特に埼玉県地方には落葉喬木の林が最近まで豊かに残って、独特の景観と植生を楽しめました。

しかし、神奈川県や東京都と同じく首都圏の急速な開発に伴って、それら自然の貴重な財産が失われつつあります。埼玉では、優れた住環境を創りながら素晴らしい里山林と

動植物を保全しよう、という県民と行政の共同作業が着々と進んでいます。それは神奈川県民にとっても大きな参考となり、人と自然の共存をめざす私たちの目標として考えられます。ナショナルトラストの実例と里山自然公園のあり方を皆さんと一緒に勉強しましょう。

集合: 午前7時15分 横浜駅西口天理ビル前
のりもの: 貸切バス(運転士のみ乗務、ガイド・添乗員は

付きません)
行程: 横浜駅西口7時30分発～八王子～狭山丘陵トトロ